

問6 次の文章は、「電気設備技術基準」に基づく支持物の倒壊の防止に関する記述である。

- 1 架空電線路又は架空電車線路の支持物の材料及び構造（支線を施設する場合は、当該支線に係るものを含む。）は、その支持物が支持する電線等による
(ア)，風速 (イ) m/秒の風圧荷重及び当該設置場所において通常想定される気象の変化、振動、衝撃その他の外部環境の影響を考慮し、倒壊のおそれがないよう、安全なものでなければならない。ただし、人家が多く連なっている場所に施設する架空電線路にあつては、その施設場所を考慮して施設する場合は、風速 (イ) m/秒の風圧荷重の 1/2 の風圧荷重を考慮して施設することができる。
- 2 (ウ) 架空電線路の支持物は、構造上安全なものとすること等により連鎖的に倒壊のおそれがないように施設しなければならない。

上記の記述中の空白箇所(ア)、(イ)及び(ウ)に当てはまる組合せとして、正しいものを次の(1)～(5)のうちから一つ選べ。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	引張荷重	40	特別高压
(2)	引張強さ	60	特別高压
(3)	引張荷重	30	特別高压
(4)	引張強さ	30	特別高压及び高压
(5)	圧縮荷重	60	特別高压及び高压